I-O DATA　ディスプレイ U431D2シリーズ

取扱説明書

MANU001629



ご注意：二人以上で用意・設置する

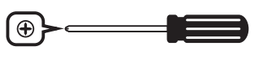
一人での用意・設置は、けが・本製品の故障の原因になります。

添付品を確認する

- □ 台座 x 2
- □ 台座取り付けネジ x 4
- □ HDMI ケーブル
- □ RS-232Cケーブル（ストレート）
- □ 電源コード
- □ 必ずお読みください
- □ リモコン
- □ リモコン動作確認用電池（単 4 形乾電池 x 2）
  ※本書と同じ袋に添付
  ※動作確認用です。早めに新しい乾電池に交換してください。

プラスドライバーと手袋をご用意ください

台座の取り付け・設置時の手の保護や滑り止めに必要です。





リモコンに電池をセットする

リモコンの裏ブタを開け、単4形乾電池を2本セットしてください。

■VCCI規格について

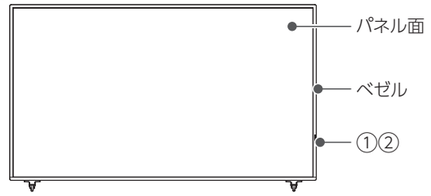
この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

■高調波電流規格について

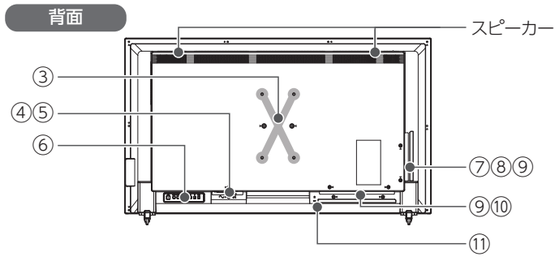
高調波電流規格
JIS C 61000-3-2 適合品

各部の名称・機能

前面

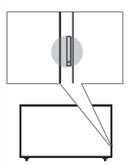


背面



① 電源ランプ：本製品の電源状態を表します。（下の【電源ランプについて】参照）
② リモコン受光部：リモコンの操作信号を受け付けます。リモコンを向けて 5m 以内かつ上下左右に 30°以内で操作してください。
③ ウォールマウントインターフェース：ディスプレイスタンドなどに取り付けます。（100mm×200mm）
④ 電源接続端子：添付の電源コードで電源コンセントにつなぎます。
⑤ 主電源スイッチ：本製品の主電源を入 / 切します。
⑥ 本体ボタン：本製品を操作します。
⑦ 音声出力端子（赤 / 白）：別途用意したオーディオケーブルでオーディオアンプ等とつなぎます。
⑧ USB-A：メディアプレーヤー機能やシステム更新に使います。
⑨ 映像入力端子（HDMI 1/2/3）：パソコンや映像機器とつなぎます。
⑩ RS-232C 端子：添付の RS-232C ケーブル（ストレート）を使い、パソコンなどの外部機器から本機を制御することができます。
⑪ セキュリティスロット：盗難対策にケンジントン製ロックを取り付けることができます。

電源ランプについて



青点灯	電源入
オレンジ点灯	節電状態
オレンジ点滅	電源切（スケジュールあり）
消灯*	電源切

※ 設定によっては、電源切以外の状態でも消灯するようにできます。

台座を取り付ける・設置する

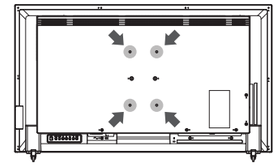
画面割れにご注意ください

●液晶パネル（画面）に傷がつかないように、本書に従って組み立ててください。
●作業を行う前に、液晶パネルが周囲の棚や壁など障害物にぶつからないスペースを確保してください。



ディスプレイスタンドに取り付ける場合

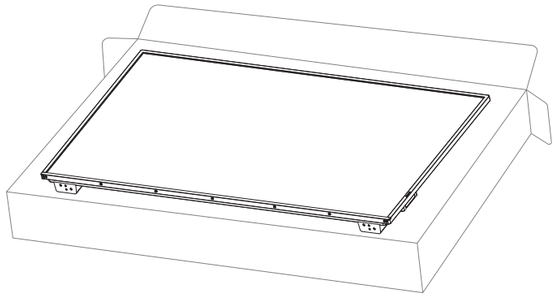
●固定用ネジ：M6×12mm（ディスプレイスタンドの金具の厚みにより異なる）
●本製品質量：約9.2kg（台座除く）
●ウォールマウントインターフェース：100mm×200mm
●締付けトルク：1.3～1.7N·m（13～17kgf·cm）



※本商品を縦方向で使う際は、電源ランプが上側に来るように取り付けてください。
※上下逆さでの設置はしないでください。
※取付の際は、液晶パネル（表示面）が破損しないように注意しながら液晶パネルを下にし、箱や柔らかい布の上に置いて作業してください。
※ドライバーを使ってネジを締付けてください。スパナーなど他の工具で締付けると、ネジ穴が破損する恐れがあります。
※台座は取り付けないでください。

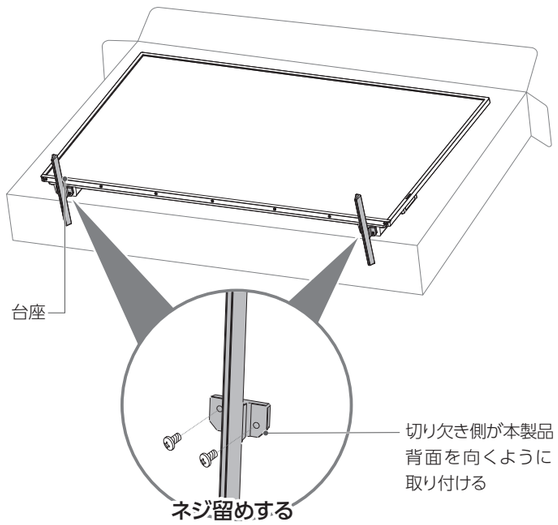
1 箱の上に置く

液晶パネル（表示面）を上にして、箱の上に置きます。



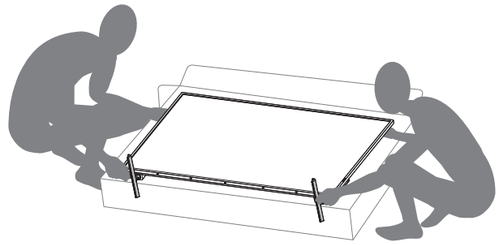
2 台座を取り付ける

① 本製品底面の穴に台座側の突起部を合わせる（切り欠き側を本製品背面に向けて取り付けます）
② 2か所 ×2つ、計 4 つの穴をネジ留めする



3 机の上などの平らな場所に設置する

① 本製品の左右から片方の手で背面カバーを支え、もう片方の手で底面（台座の左右辺り）を持ち上げます。設置場所まで運びます。
② 台座を設置場所に当て、ゆっくりと背面側を持ち上げながら本製品を設置します。

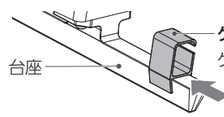


液晶パネルを掴まない

液晶パネル（画面）が破損する恐れがあります。

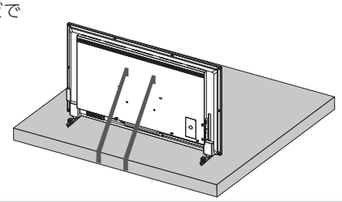


ケーブルホルダーがある場合



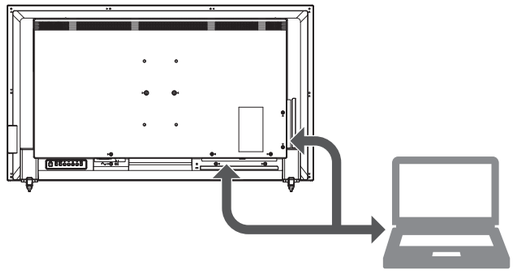
転倒対策をおすすめします

大きな地震などの際には、本製品が倒れる危険があります。
本製品転倒の際に大けがをするおそれがありますので、市販のテレビ用転倒防止グッズなどで転倒対策をされることをおすすめします。



つなぐ

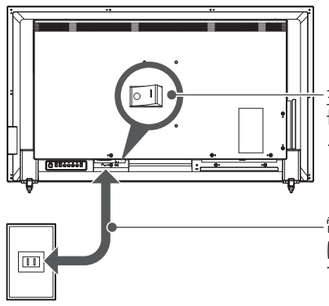
1 パソコンや映像機器と映像ケーブルでつなぐ



映像入力端子と解像度

映像入力端子	最大解像度	
HDMI 1/2/3	3840x2160	(60Hz)

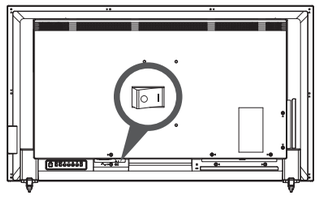
2 電源コンセントとつなぐ



ご注意：アースについては以下を守る

- **必ずアースをつないでから、電源プラグをコンセントにつなぐ**
- **電源プラグを抜いてから、アースを外す**
  守らないと、発火・感電の原因になります。

3 主電源スイッチを入（I）にする



ご注意:電源については以下を守る

守らないと、システムやデータが破損する恐れがあります。

- **電源ランプが青点灯中に、主電源を切ったり電源コードを抜き差ししないでください。また、ブレーカー操作などによって電源供給を切ったり入れ直したりしないでください。**
- **電源を切ってから主電源を切ってください。**
- **電源の切 / 入は、必ず 5 秒以上の間隔を空けてください。**間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。

使う

本製品は、添付のリモコンを使って操作します。

電源を入れる／切る（電源）

本製品が映像を表示しない場合は、[入力切換] をお試しください

リモコンの［入力切換］を押して、映像を表示する入力端子を選んでください。
これで解決しない場合は、下の【困ったときには】をご覧ください。

複数台で映像を大きく表示する（ディスプレイウォール）

複数台の本製品で1つの映像を大きく表示します。1つの映像を複数台の本製品に入力し、各本製品でそれらの映像を分割したものを大きく表示します。
詳しくは詳細ガイドをご覧ください。

用途に応じた表示に切り換える（画面モード）

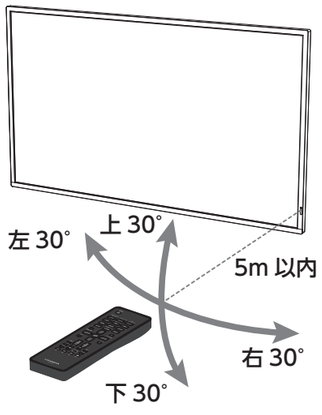
細かな設定をしなくても 画面モードを切り換えるだけで、見やすく美しい映像を表示することができます。

HDMI 機器をリモコンで操作する（CEC）
動画・静止画再生を操作する（メディアプレーヤー）

HDMI ケーブルでつないだ機器を、本製品のリモコンで操作することができます（CEC 機能）。
またつないだ USB ストレージ内の動画・静止画を再生するメディアプレーヤーの操作に使います。
詳しくは詳細ガイドをご覧ください。

リモコンの操作範囲

リモコンの受光部は向かって右側、電源ランプの近くにあります。
リモコンを受光部に向けて **5m 以内かつ上下左右に 30°以内**で操作してください。





指定時刻に電源を入れる／切る（スケジュール）

曜日ごとに電源入／切の時刻を設定できます（スケジュールの設定）。
詳しくは詳細ガイドをご覧ください。
※ 本体の時刻設定が必要です。

ブルーライトを低減する（ブルーリダクション）

よく開く項目を登録する（お気に入り）

よく開く項目を選んでボタンを 3 秒間押し続けると、その項目をお気に入り登録できます。
登録したボタンを押すと、その項目を開きます。

表示する映像を切り換える（入力切換）

リモコンコードを切り換える（コード切換）

当社の液晶ディスプレイを近くに置く場合、リモコンコードを変えることで誤って操作しないようにできます。
本体側のコード切換：メニューの［本体動作］→［リモコンモード設定］で設定
リモコンコードの切換：［コード切換］を押しながら［青 / 赤 / 緑 / 黄のいずれか］を約 1 秒間押し続けて設定

コード1	青	コード2	赤	コード3	緑	コード4	黄

※先に本体側のコードを切り換えてください。リモコン操作できなくなります。

詳細な設定をする（メニュー）

メニューを開いて、様々な設定をします。

設定変更を防止する（ロック）

リモコンの［メニュー］を押してメニューを開き、「本体ボタンロック」「リモコンロック」を設定してください。

※メニューを介さずにリモコンロックを解除する方法
①リモコンをリモコン受光部に向ける
②［緑］→［青］→［決定］の順に押す

詳しくは『詳細ガイド』をご覧ください

https://www.iodata.jp/lib/manual/u431d2/

困ったときには

よくあるお問い合わせをご確認ください。
AIチャットでいつでもお困りごとを解決します。

https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/

